

祝
300号
記念

平成25年
2013



けねへつ

JA広報



謹
賀
新
年



謹賀新年

計根別農業協同組合

信用事業担当理事	理事兼務参事	監事	監事	代表	理事	理事	理事	理事	理事	副組合長	代表理事組合長	
職	谷	佐	浮	須	影	北	石	本	柵	太	鹿	西
員	川	藤	中	崎	山	村	毛	田	木	田	野	塚
一	好	良	喜					芳	真		一	秀
同	則	文	佐	智	孝	篤	剛	明	夫	誠	博	夫



年頭ご挨拶

年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。

組合員の皆様には新しい年を御家族共々、御健勝にてお迎えの事と存じます。

昨年は震災の痛手乗り越えて復興に向けて生産者が努力してきた年でもありました。しかし、まだまだ風評被害の影響等も有り改めて早い復興を願うものであります。

東日本大震災・原発事故発生後、初の総選挙となった昨年暮れの衆議院議員選挙では自由民主党が大勝となりましたが、新たな政権に対しては選挙公約として掲げた国民との約束は守ってもらふことで注視していかねばなりません。特にTPP問題については、「喫緊の大きな課題」と位置付け交渉参加反対を貫いてもらうことになりま

す。例外なき関税撤廃をめざし米国基準で規制・制度のルール統一を謀るTPP交渉は、国家の主権をも侵害する危険性のある極めて異質で極端な貿易交渉であり、交渉に参加することは、我が国の経済システムや農業を崩壊させることにつながりますので断じて認められるものではありません。引き続き多くの国民の理解と支持を得て新たに発足の運動を展開して参ります。

昨年十一月二十一日に開かれました第二十七回JA北海道大会では食料基地北海道として、安全・安心な農畜産物を生産し、安定的に消費者に提供するという使命を果たすために、持続可能な北海道農業の実現に向け、必要な農業政策を国に求めていくとともに、農業生産を担う多様な担い手の確保・育成に意欲をもって取り組むことにより、農業所得の拡大、食の安全・安心対策の実施と自然環境に配慮した農業を実践することを決議しました。

生乳生産の動向については、北海道第八期生乳生産対策にお

いて前年度実績対比三%増に向けて全道努力しております。これは加工限度数量百八十五万トンに対し、二十万トン削減の百六十万トンの動きもあり、加工原料乳地帯においては絶対確保していかなければなりません。当農協においても、これに因應べく三カ年計画で生乳生産増に向けた助成措置(乳牛導入事業・営農規模拡大支援事業)等を講じてきました。これらが効を奏し緩やかではありますが、前年比を上回る生乳生産の伸びを示しております。

牧草も春先の天候不順により心配はあったものの、六月からの好天に恵まれ一番草の生育も回復、収穫作業も順調に進み、質や量共に前年を上回り今後の生乳生産に期待するところであり

ります。

一昨年実施しましたアンケート調査からもここ数年でリタイヤを考えている組合員の方もいる中で農協も耕作放棄地を無くす為に、土地の毀損を無くす事を目的に、定款変更を総会に諮りご承認を頂いたところであり

ます。本年はこの土地の流動化対策が地域の大きな課題となつてきております。

本年は、第九次の地域農業振興計画の二年目となっております、一昨年の組合員皆様からのアンケート調査に引き続き第三回目となりますが組合員の皆様方からのご提言を頂きながら農協事業を進めて参りたいと思っておりますので御協力の程よろしく



協同活動でつくる持続可能な農業と豊かな地域社会

代表理事組合長 西塚 秀夫

結びになります。経済を初めとした酪農情勢も混沌としている現況にありますが、組合員皆様方の力の結集の下、組合員の為、地域の為の農協経営を目指す所存でございますので、更なる御指導と御協力をお願い申し上げますと共に皆様様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。



年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 会長 飛田 稔 章

組合員をはじめJA役職員の皆様方が、希望に満ちた平成二十五年の新春をご家族とともに迎えられたことを心からお慶び申しあげます。

昨年の北海道農業は、一部地域での豪雪の影響などにより農作業の遅れなどがありました。その後比較的天候に恵まれ、降雪被害や台風による被害などによって地域や作目による差はあるものの、組合員・JAの努力が報われ総体的には豊穰の出来秋となりました。

さて、平成二十三年の東日本大震災から二年が経とうとしておりますが、復興への道筋は決して容易なものとはなっており、また原発事故の収束にも目途が立たず、全国の農業者や消費者は不安を抱えています。JAグループは、被災地の復興に向けてあらゆる支援を続けていくこと、安全・安心な農畜産物を安定的に消費者の皆様にお届けすることに、今こそ協同組合の精神である「絆」を大切にす

る価値観のもとで、総力を挙げ

て取り組むことが必要です。なお、今冬は電力不足の可能性から、北海道では今夏の取り組み同様七割以上の節電目標が設定されました。もし万が一にも計画停電となった場合には相当の支障が生じることが危惧されることから、JAグループ北海道として節電に取り組んでいく必要がありますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、本年は『協同活動でつくる持続可能な農業と地域社会』を主題に開催した第二十七回JA北海道大会決議事項の実践初年を迎えます。本大会は向こう三か年間のJAグループ北海道のめざすべき方向を決定し、これを内外に表明するとともに組合員ならびに役職員の意識高揚を図り総力を結集して決議事項の実践を図ろうとするものです。大会決議事項の「持続可能な北海道農業の実現」では、日本の食料基地北海道として、安全・安心な農畜産物を生産し、安定的に消費者に提供するという使

命を果たすために、持続可能な北海道農業の実現に向けて、必要な農業政策を国に求めていくとともに、自らも農業生産を担う多様な担い手の確保・育成、農業生産に意欲を持つて取り組める農業所得の拡大、食の安全・安心対策の実施と環境に配慮した農業の実践に取り組むことを決議しました。

一方、「次代を担う協同の実践」では、JAグループ北海道の組織・事業・経営において、JAの経営を担う次世代の担い手の正組合員加入を促進し、次代に向けてともに協同活動に取り組むこと、地域におけるライフラインの一翼を担うものとして、総合事業体の強みを生かし、組合員・利用者（地域住民）から高い満足度を得られるサービスを提供するため、自らがさらなる経営の健全性向上に取り組むこと、加えて、組織を支える人づくりとJAグループ北海道への理解醸成に向け広報活動に積極的に取り組むことを決議しました。

また、TPP交渉参加断固阻止に関しては、多くの関係機関と連携の上、理解促進運動を継続し、組織の総力を結集し不撤退の決意で徹底して闘うことを特別決議として再確認しました。大会決議に基づく基本目標の具体的成果に向け、JAグループ北海道の総力を挙げて取り組みましょう。

今後、景気の低迷や農業貿易交渉等の進展によっては、農業への影響が大きく懸念されますが、全道の組合員の皆様をはじめJA役職員が『一人は万人のために、万人は一人のために』という協同組合の理念をよりどころにして、JAへの結集を強め協同運動を強力に展開することにより、この苦境を打開し未来を切り開くものと確信しております。本年も災害がなく、豊穰の秋を迎えることができ、北海道農業の発展と成長をめざし飛躍の年となりますよう心から祈念申しあげ、新年にあたってのご挨拶といたします。



年頭ご挨拶

皆様方におかれましてはそれぞれの思いのなかにも健やかな新年を迎えられたことと拝察し、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年末は冬將軍の到来とともに始まった選挙戦でありましたが、三年半前「変革の風」が席卷し戦後初の非自民単独過半数での政権交代は自民党への大逆風によるものだったことが検めて証明されました。「脱官僚」を掲げ、「高速道路無料化・子ども手当・農業者戸別所得補償」等々「政治主導」の手腕は未熟さを露呈し崩壊した。「変革の風」はほぼ空回りに終わった。しかし政権を奪還した自民党において肝に銘じてほしいことは、単なる『追い風』におごり強硬手段に終始しないことだ。もとより『変革の風』の原因も自民党にあった。冷静に国民が望んでいる『空気』を読み真の国益を追求してほしい。下野し

た経験を活かしてほしい。

「経済停滞」が叫ばれている中、国際競争力を！と外圧対策に心を奪われていますがそのよくなものは『逆風』でもなんでもない。むしろ怖いのは、右肩上がりであればならぬ企業論理です。本来守らなければならぬ国益、国民の生活と食料の安全保障（安心・安全・安定供給）そっちのけのTPP肯定、『内圧という風』です。国境という障壁を維持することで外圧からは守れます。そんな折、二十四年度北海道牛乳・乳製品消費拡大事業のCM、「酪農の約束」に、先人との約束、大地との約束、牛との約束、みんななどの約束、北海道との約束の五つありますが、TPP反対（食料の安全保障）を思うとき、未来との約束、をフリーズに入れていいのではないかと思うところです。これは、牛乳・乳製品に限らず全ての食

料に通じる事かと思えます。何れにしろ、今こそ日本国と日本人を大切に『空気』醸成のために協同の輪を広げる運動が必要であると確信します。

さて、計根別農協の組合員加入の最多は昭和二十七年の五一五戸とあります。六十年の時を経て今は一八七戸（生乳生産者は一五六戸）概ね三分の一となり、戸当り面積も六五haを超え、今後の休農等考察すると最早、自己完結では土地を十分に活かし切れなくなることを視野に入れ、二十四年度からの第九次中期地域農業振興計画（平成二十四年度～平成二十六年年度）の策定については、不耕作地発生未然防止を最大のテーマとして各種提案をしたところであり、地域内の分業体制を確立し、地域の生産力を維持増進し活性化を図るべく事業展開に傾注する所存でありますので、組合員皆様の更なる結集をお願い

申し上げます。地域を盛り上げる『空気』をつくり『けねべつ』の風を起させるよう皆で検討、創造しましょう。

また、小さなことではありますが、今年のカレンダーから地域に因んだ写真を！ということとどりくみました。体裁よく表現しますと「目指せ！けねべつ十二景」と言うところです。組合員皆様の写真提供を大歓迎します。また「いいロケーション」情報でも宜しいです。徐々に皆さんでいいカレンダーに仕上げ、「癒し」の部分でも盛り上げたいと思っております。

結びにあたりまして、今年こそは天候をはじめ取り巻く環境が穏やかな一年であって欲しいと願いますとともに、組合員の皆様のご健勝で過ごされ一つでも喜びの多い年になることをご祈念申し上げます。年頭ご挨拶とさせていただきます。



「空気」と「風」

参事 佐藤良文



年頭ご挨拶



「めんどうくさい」に飛び込もう！

JA計根別青年部 部長 中村 正博

新年明けましておめでとうございませう。

組合員の皆様におかれましては、旧年中より青年部の活動に対し、多大なるご理解、ご協力を賜り、青年部を代表して心より感謝申し上げます。

昨年は、一月の東北・北海道大会、二月には全国大会と青年部としても私自身としてもこれまで経験した事の無い慌ただしくも中身の濃い年明けとなりました。

青年部の中心的な事業であるお歳暮ギフトについては、株田部会長率いるお歳暮部会が年度変わりと同時に動きだし、新しい試みとして、昨年までも差し込んでいた乳製品を使ったレシピ集を計根別独自の真新しいものにしていくという事で、女性部の全面バックアップにより、交流センターの調理室をお借りし、女性部に料理を実際に作ってもらい、青年部が写真を

撮影しました。料理経験のあまり無い男性でも作る事ができる様、わかりやすい内容にして受け取った方が長く愛用していただけるようなレシピ集を作成することができました。快く協力して下さった女性部には本当に感謝しております。ギフトの注文数は昨年より減ったものの九七〇セットの注文を頂くことができました。

また、十月のロールバックメッセージの作成では、これまで多かつた消費を直接啓発するようなメッセージではなく、酪農家である私たちの仕事に賭ける思いを少しでも感じてもらう様に、『搾乳魂』にしました。長年の使用により変形していたロールも、部員の無償の協力により新しいものに変えることができ、周囲の草刈りから、ロールへのテープの貼りつけまで、参加したメンバー全員で行うことで、改めて仲間作業するこ

との楽しさ、喜びを感じる事ができました。

「イエス」か「ノー」の選択肢に迫られたとき、先ずは「イエス」を選択しよう。これは、十一月の根室地区青年部大会の講演で今井前道青協会長が話された言葉です。何か新しい事を始めようとした時、「めんどうくさい」この感情が最初に出てくる事が少なくないと思えます。確かに普段通りであることが楽で、それ以外のものはできれば避けたいと思ってしまうのは、毎日の仕事がある中では仕方ないことかもしれません。しかし、今しか出来ないこと、今しか無い出会いというものが青年部にはあります。そこに価値を見出し、求めていく所に青年部員としての充実と深化があるのではないかと思います。

昨年四月に新たな年度がスタートしたとき、多くの盟友が青年部を卒業していきまし

た。これから数年間はそういった状況が続くと思われ、二年前六十四名を数えた青年部員は四十名を割ってしまうことが必ずであり、そうなった時、盟友一人ひとりの活動の中での重要性が一層増していきます。だからこそ、今井前会長の言葉とともに、「めんどうくさいに飛び込もう！」と強く申し上げたいのです。

本年は、詳細をお伝えできる段階にはありませんが、大きなプロジェクトが動き出します。そのプロジェクトが大成功をおさめ、青年部の活力となることを願っています。二月には支部巡回を開催し、新しい局面を迎える計根別青年部の方向性を定めていくため、多くの意見、要望を集めていきたいと思えます。

結びになりますが、本年も青年部に対しまして、ご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。



年頭ご挨拶



二十四年を振り返って

J A 計根別女性部 部長 渡邊 広美

新年明けましておめでとうございませう。

組合員の皆様におかれましては、本年も輝かしい新年を家族の皆様とお迎えのことと存じます。

昨年女性部活動に各関係機関の皆様におかれましては、ご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと雪解けが遅く春の農作業の遅れや、一番草・二番草の収穫時期の長雨や厳しい残暑もありました。また、T P P 問題や生産資材の高止まりなど酪農家にとって、どれもが大変厳しいものとなりました。

そのような中、私たち女性部は経営を支えるパートナーとして、また、家計を支える主婦として、厳しい状況の中にも、心

のゆとりを持てるような趣味を生かした活動をしてまいりました。

全体活動としては、五月には弟子屈の摩周焼きで陶芸体験をしました。十一月には、二泊三日の東京研修旅行を行いました。『木更津アウトレット』、『うみほたる』、『東京スカイツリー』等を見学しました。実際に見るスカイツリーは、圧巻の大きさと高さでした。十二月には、一大イベントのレディースフェスタを行い、部員同士の交流を深めました。また、スプリングフェア、収穫祭には、乳製品を使ったデザートを提供し大変好評でした。

更に、毎年好評を頂いております『お中元セット』の取りまとめを行い、今年度は、女性部

オリジナルセットとして『牛乳を使ったデザートセット』を作りました。その中にオリジナルレシピ集を入れたところ大変喜ばれました。

また、スタンド横の花壇も長雨やそれに伴い雑草が花よりも伸びてしまいましたが、スタンド職員の協力もあり、綺麗な花を咲かせることが出来ました。

三層活動では、フレッシュミズ『お茶しませんか』、秋の共進会ではカレーライスを提供し参加者の皆様に変喜ばれました。

青葉会では、春の食事会、秋には地域交流の場である計根別『新そば祭り』で、そば粉を使ったクッキーを提供しました。また、緑会では趣味や仲間作りなど充実した活動を行ってきました。

年度末に向けて、三層活動に加え学習会なども行いながら女性ならではの視点で活動していきたいと思っております。

最後になりましたが、皆様にとって事故や病気が無く、健康やかで稔り多き一年となります事をお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。





年頭ご挨拶



年頭のご挨拶

根室農業改良普及センター北根室支所 支所長 並川 幹 広

謹んで新年のお喜びを申し上げます。組合員の皆様におかれましては、輝かしい新年をご家族の皆様と伴に迎えられたことと存じ上げます。また、旧年中は農業改良普及センターの業務にご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、昨年の気象経過と農作物の作柄などを振り返りますと、春先から低温傾向が続きましたが、八月上旬までは特にサイレージ用とうもろこしにおいて、その生育遅れが心配されました。しかし、それ以降は極端な高温状態が十月まで続き、遅れていた作物の生育も一般的に回復しました。その結果、いずれの作物も平年並みの収量が確保されました。

一方、生育後半に高温多湿の傾向が続いたためか、一昨年十勝にて発生し問題となった「とうもろこし根腐病」が北支所管内でも発生し、ほ場によっては倒伏する被害も見られました。

さらに、十一月は気温の高い傾向が続くとともに降水量は平年のほぼ三倍もの量となり、スラリーなどの撒布作業も例年にならない苦労を強いられました。

このような、極端な気象経過や作物の新たな病気の発生は、やはり地球温暖化の影響の一つではないかと考えられるところでは、そう言った点では、今後予想される温暖化傾向に対応すべき、さまざまな技術的対策が必要に成ることが予測されます。普及センターとしても、このよ

うな点に着目し試験研究機関と連携し、後手と成らないよう技術的な対応策をタイムリーに提供しなければならぬと強く思うところです。

酪農と酪農を取り巻く状況に目を向けますと、国政、世界経済とエネルギー事情など様々な要因とも先行き不透明な情勢が続いています。また、これまでの根室酪農の生乳生産構造を大きくとらえると、一定程度の乳価に支えられ、コントラクターやTMRセンターなどによる組織的な仕組みを構築し、規模拡大を主体に発展してきた感があります。今後も酪農家戸数が減少する傾向にあり、規模拡大や組織化の大きな流れは変わらぬと思われれます。しかし、これ

からは経営内の効率化など、経営の内部充実も合わせて図ることが強く求められているのかと思います。また、地域全体をとらえた場合、十年先を見据えこれからの農業のありようなども考え、新たな取り組みにもチャレンジしていく必要があるように考えます。

普及センターも微力になりますが、地域関係機関の皆様と手を携えて、活動するともに、今後の地域農業の発展のために少しでもお役に立てるよう職員一同決意するところです。

結びになります。本年も皆様方がご健勝で稔り多い一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

全道JA青年部大会

十二月六日(木)、七日(金)に札幌市パークホテルで開催された、第六十一回全道JA青年部大会へ自分を含め、計五名の部員で参加してまいりました。

当日は風が強く、飛行機で札幌(千歳)へ向かうことが出来ないのでは!?と不安がありました。何とか無事到着することが出来ました。

例年通りの人の多さにぎわいで、北海道の若い農業青年の活気を感じました。

大会内で行われた青年の主張発表大会では十勝地区JA土幌町青年部、青年部活動実績発表大会では上川地区JAふらの青年部東山支部が素晴らしい発表で最優秀賞を獲得、東北・北海道大会へ勝ち進みました。

懇親会内で行われた一分間パフォーマーは根室地区からは計根別が担当：参加した五名で話し合った結果、わたくしが来年の意気込みを発表致しました。内容は秘密です！

なんといっても驚いたのがアームレスリング大会です。根室地区代表のJA道東あさひの小林君が優勝！根室地区の悲願が達成されました!!彼はスゴイ男です！

二日間の全道大会でしたが、楽しさの中にも学ぶものがあり、自身の成長につながるとともに、部員間の結束にもつながる良い機会となりました。

《青年部副部長 鹿野 亮平》



一分間パフォーマー、鹿野副部長ステージに立つ鹿野副部長ステージが似合う男です！



真剣に質問、答弁する部員... (この写真はやらせです)



青年部のルーキー 寺坂允志君(養老牛支部) 初全道での笑顔... 将来の計根別を背負う男です



共進会の審査員ではありません!!



広報部会発案の展示 計根別をアピール致しました



白熱のアームレスリング大会 背中を向けているのが優勝した JA道東あさひの小林君 一この体格差でも物ともしない!?



なーにやっつんだか！



組合員さんと職員のご家族の年男・年女の方に今年の抱負などを語っていただきました



(若竹)
長谷川ヨキさん

皆が健康で過ごせますように



(中計根別)
松永はつこさん

ひ孫と元気にすごします



(東西竹)
皆川 敬さん

牛舎建てるぞ！
ワイルドだろ！



(新栄)
小栗 和夫さん

人生これから



(若竹)
須藤 洋子さん

一日一日を大切に！



(中計根別)
小林真由美さん

家族も牛も健康で！



(中計根別)
伊藤穂乃花さん・京子さん
(利文)

家族が健康でいられますように。



(西計根別)
須永 吉松さん

まだまだ長生きするぞ！



(若竹)
近藤 亜希さん
(豊)

勉強をがんばります！



(開栄)
宮武 義雄さん

これから一旗揚げるぞ！



(購買部)
田淵 弘行さん

いつまで生きられるのか？



(参事)
佐藤 良文さん

還暦ゆえに「から
出直します」トト



(中計根別)
喜来 幸保さん
(清)

勉強をがんばります！



(中計根別)
櫻井 龍也さん
(拓矢)

勉強をがんばります！



(営農部)
金野 智樹さん

「成るよつにしかならん！」



(販売部)
佐藤 愛理さん

サトエリは大人の女に
なりました！



(若竹)
長谷川節子さん

毎日を大切に…



(新栄)
笠井 淳次さん

1日を大切に…



(上標津)
坂地いおりさん
(浩二)

勉強を頑張ります！



(西上標津)
永利百合子さん
(嘉成)

バレーボールで全道大会を目指します!!



(西養老牛)
小林 圭さん
(和之)

野球を頑張ります！



(旭新養老牛)
石川 義弘さん

今年健康で浴びるほど酒を飲みたい?!



(南養老牛)
田中 洋希さん

日本の社長はヤラスイ〜ネ!!



(上標津)
美馬 優さん

前進あるのみ!!



(上標津)
美馬あい子さん

現状維持!



(共進)
河本 賢二さん

老いて益々元気〜ドコが?



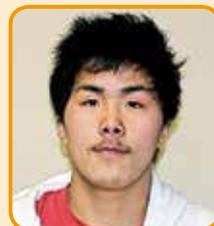
(上標津)
竹下 豊さん

今年はデツカイことやつたるで〜!!



(南養老牛)
田中 貞子さん

健康第一!家族円満



(北養老牛)
味元 一幸さん

彼女をゲット...



(共進)
加藤 和広さん

良い年となりますように!



(酪進)
白川 忠臣さん
(山本牧場)

酪農をもっと知りたい!



(酪進)
齋藤 剛士さん

お金は嘘を吐きません!!



(中本別)
北村 照子さん

健康に維持に努めます



(南本別)
蛭田サメ子さん

元気でいられる幸せに感謝しています



(酪進)
山本 開一さん

TMRで搾るぞ〜!!



(中本別)
佐藤 恵二さん

危ない人ではございません?



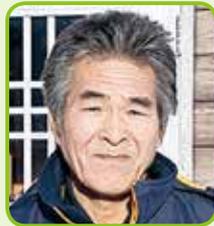
(北本別)
信夫トミ子さん

元気で頑張ります



(南本別)
蛭田健太郎さん

誰が何と言おうとケツペキなA型です!



(常盤)
本田 岩雄さん

元気で過ごします



(中本別)
北村 篤さん

頑張ります

平成24年度

レディースフェスタ



集合写真

十二月十二日、女性部の一大イベントである「レディースフェスタ」が中標津町交流センター（計根別）にて行われました。部員四十八名が参加し、各支部が手作りで料理を持ち寄り、料理の紹介やゲーム、各支部や個人で作った作品の展示も行いました。

今年の各支部のメニューは計根別支部「おしるこ」、上標津支部「ミネストローネ」、養老牛支部「パフォーマケーキ」、大成支部「煮込みハンバーグ」と「大根サラダ」、本別支部「チーズ入り野菜肉巻き」と「たまごサラダ」、緑会からは「お漬物」で、ボリユームもあり美味しそうな料理がテーブルにいっぱい並びました。

お腹いっぱい食べ、会話も楽しんだ後は、五〇円玉二枚を使った「一発千金」、お手玉を投げて点数を競う「お手玉ダーツ」、何を書いたかあてる「絵スチャャー」を行い、楽しい時間を過ごすことができました。

《事務局 沼倉亜季》



＼お話が盛り上がりつつあるようデ！



ベストショット撮らせて頂きました！！



おいしかったねー



どねにしようかなー？



来賓としてお越し頂きましたん？須崎部長…



お手玉ダーツで見事50点獲得！ガッツポーズの齋藤留美さん

ミルカーの管理 ~調圧器~

ミルカーは毎日使う機械で、酪農経営の中でも一番稼働率の高い収穫機械です。ミルカーの不調は、産乳量低下や乳房炎増加の原因となり、酪農経営に大きく影響します。

ミルキングシステム全体の真空圧を調整している調圧器は、ミルカーの中でも重要な部分です。

常に正常に作動するように管理していくことが重要です。

真空ポンプ作動後、設定真空圧に達した時点からスムーズに空気の流入音が発生し、搾乳作業が開始されるまで、一定な流入音を発していることが重要です。流入音に乱れや周期的に変動する場合は、調圧器の汚れの可能性が有ります。

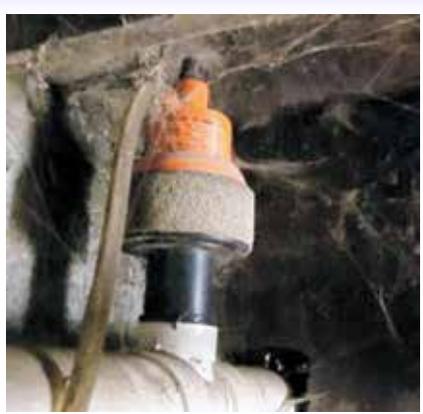


写真1 清掃されていない調圧器

調圧器の清掃

調圧器は、通常、真空圧を調整するために常に空気を吸っています。そのため、設置場所周辺の汚れも吸い込んでしまいます。オイルやホコリが付着し機能が失われないうちに、定期的な清掃が必要です。

冬期間は換気不良となり、更に汚れがひどくなる場合があるので注意しましょう。

写真2のサーボ式調圧器は、オレンジ色の部分を取り外し、重錘部分の汚れを柔らかい布で清掃して下さい。汚れが酷い場合は、オレンジ色の部分に水が



柔らかい布で洗浄

洗浄後

写真2 サーボ式調圧器



掛からないように水洗いします。

スポンジ状のフィルターは、コンプレッサーなどを用いて、エアーで吹き飛ばし清掃します。

写真3の調圧器は、センサー部と調圧部が分かれているタイプ（セパレートタイプ）の調圧器です。このタイプの調圧部は、水洗いが可能です。

この洗浄作業の際は、ダイヤモンドフラムを傷つけないように注意が必要です。



ダイヤモンドフラム

写真3 水洗い可能な調圧器

写真4の調圧器は、センサーと調圧部が一体化した調圧器（エアードミッシュンタイプ）で、殆どの機種で水洗いが出来ません。このタイプはフィルターが汚れたらコンプレッサーなどを用いて、エアーで吹き飛ばし清掃します。目詰まりがひ

どい場合は交換が必要です。

このように調圧器によっては、洗浄が困難な機種もあるので、記載された調圧器以外の機種は、マニュアルを確認するか、メーカー担当者に相談して下さい。

また、長期間、清掃していないなど、極端に汚れている場合は、清掃により設定真空圧が変わってしまう場合があります。清掃後、真空圧の確認をして下さい。



写真4 センチネル社の調圧器

最後に

調圧器の洗浄は、ほとんどの機種で月1回以上必要とマニュアルに記載されています。また、年1回程度の消耗部品の交換を必要とする機種も多く、定期的なメンテナンスが必要とされています。

今一度、取扱説明書を確認して下さい。



交通安全情報 No.76

平成24年12月14日
警察本部交通部
交通総合対策センター

～ ストップ・ザ・交通事故死 ～

右折車と対向直進車の死亡事故発生！

～右折車の助手席同乗者が死亡～

事故概要

事故類型 **右折車×対向直進車**

▲～A（軽四貨物） ※**高齢運転者**

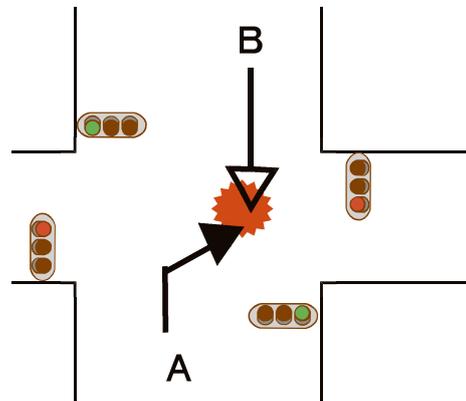
△～B（普通常用）

日時：11月23日（金）午後6時ころ

場所：札幌市北区 道道交差点

天候：雪 路面：積雪

信号機：右折用の青矢印あり



- 右折車が、対向直進車の進行を妨害して衝突！
- 雪で滑って、スムーズに進行できなかった？

右折するときの安全運転ポイント

- 対向車が切れても、**あわてず無理をしないで**、安全に右折ができるかどうかの判断をしてください。
- ザクザクの雪道や凍結路面では、**タイヤが空回り**して、思うように車が進まないこともあります！
- 信号機に右折矢印があるときは、対向車の切れ目で無理に右折をせず、**矢印表示まで待つ**ことも事故防止につながります。

《高齢ドライバーの皆さんへ》

高齢者の皆さんは、安全を確認してから発進までの動作が遅れがちです。特に冬道では、対向車との距離をより大きめにとって、余裕をもった安全運転をしましょう。

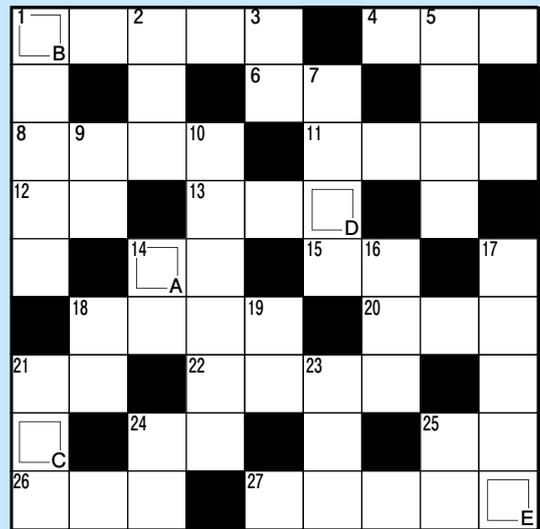
【タテのカギ】

- 1 首都はリスボン
- 2 落ちる～！
- 3 道路の端にある、下水などが流れる溝
- 5 あの人にはいつも〇〇〇〇連中がいる
- 7 さあ歌いまくろー
- 9 現在、御用邸は、葉山と須崎と〇〇にあります
- 10 イ、犬も歩けば…、口、論より証拠…
- 14 カレーをつけて食べる、平たいパン
- 16 ホテルには常備、バス用やフェイス用があります
- 17 アルプス山脈の最高峰
- 18 暖炉で赤々と燃えるもの
- 19 ソーラー・パトロール・スポーツ
- 21 魚編に葉と書く魚
- 23 受け取った人が次の花嫁
- 24 江戸時代の大名の領地
- 25 刀剣などの手で握る部分

【ヨコのカギ】

- 1 ショパンの出身地、首都はワルシャワです
- 4 フランスの地下鉄の名称
- 6 会社内で、上司から命令を受ける人
- 8 サンタとコンビの動物
- 11 春〇〇〇〇、天真〇〇〇〇
- 12 「瓦斯」、読める？
- 13 暴れ馬を乗りこなしたり、投げ縄で牛を捕まえたり
- 14 沖縄県の県庁所在地
- 15 百は3〇〇、千は4〇〇
- 18 手塚治虫や水木しげるの職業は？
- 20 はんぺん・ちくわ・こんにゃく・がんも…
- 21 別名、海のミルク
- 22 ロシアの通貨の単位
- 24 マラソンの応援などで、沿道でふります
- 25 「泣き〇〇に蜂」
- 26 首都はテヘラン
- 27 テストの監督も実験で使う道具も、カナにすると同じ

クロスワードパズル



- 正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係までFAX（78-2556）お願いします。
- 《締め切り》平成25年1月20日まで
12月号、1月号の当選者の発表は広報「けねべつ」2月号誌上



きりとり線

クロスワードパズル

住所 _____

氏名 _____

TEL _____

答え
A B C D E

ご意見をお寄せ下さい。(季節の便りなど何でもけっこうです)

きりとり線

12月号抽選の延期について

いつもJ A けねべつ 広報をご覧いただき誠にありがとうございます。

また、クロスワードパズルにも積極的に参加していただき重ねてお礼申し上げます。

さて、この度の、十二月号、一月号につきましては都合により発行期間が短くなった為、両号の抽選を誠に勝手とは存じますが一月二十日とさせていただきます。

これからもクロスワードパズルのご参加をお願いすると共に、皆様の近況や広報に対するご意見やご感想をお寄せいただければ幸いです。

営農部 営農企画課 大矢根裕辞

2012 COW OF THE YEAR

計根別農協乳牛改良連合会の年度収め最後の事業が12月17日中標津マルエー温泉にて、来賓を含め50名が参加し、本年度も盛会に開催されました。

さて、例年開催されている『COW OF THE YEAR』ですが、今年度活躍された未経産牛5頭・経産牛3頭をノミネートしてそれぞれコメントと写真を添えて、会場内で投票を行った結果、以下の通りとなりました。

また、併せて今年1年間の活動をクイズにし、同志会対抗戦で行い各地区との交流が図られました。
《酪農課 萱岡係長》

2012 COW OF THE YEAR 経産の部



スターフィールド ヒンペル ビーナス ルフイ
H19.04.21生
父 レーガンクレスト エルトンダーハム ET
母 スターフィールド ヒンペル ビーナス ルキア
所有者 星野 淳

平成24年 主な賞歴

平成24年根室ホルスタイン共進会
第16部1等1席
2012北海道ホルスタインナショナルショウ
第16部2等4席



経産の部で受賞した星野氏には、野澤組よりSEMEXスタッフジャケットが贈呈されました



未経産の部で受賞した林牧場には家畜改良事業団よりLIAJジャケットが贈呈されました

2012 COW OF THE YEAR 未経産の部



フォレスト アドミラル マセラテイ
H23.01.07生
父 NLBC エルフイン マセラテイ ET
母 フォレスト アドミラル フォーチュン
所有者 林 満治

平成24年 主な賞歴

平成24年度 別海町畜産総合共進会
第4部1等1席
第49回 計根別農協畜産総合共進会
第4部1等2席
平成24年根室ホルスタイン共進会
第8部1等2席
2012北海道ホルスタインナショナルショウ
第8部2等1席

クイズにおいては
1位本別酪農同志会
2位東部地区同志会
3位上標津同志会
でした。



1位の本別酪農同志会



2位の東部地区同志会
尾之内氏



3位 上標津同志会

